



高宮だより

安来市立第二中学校
 〒692-0037 安来市吉岡町7番地
 Tel : 0854-22-2859 Fax : 0854-22-6454



令和5年度（6月12日発行：第4号）

<http://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/daini-jh/>

または右のQRコードから E-mail : daini.jsc@city.shimane.jp

安来ブロック大会

渾身の力を発揮しました



6月6日～7日にかけて、島根県中学校安来ブロック大会が開催されました。昨年度までは市総体という名称でしたが、今年度からは県中体連の主催となり、安来ブロック大会という名称に変わりました。

各部の主将が壮行式で大会に向けて意気込みを語りましたが、どの部もこの日を目指して熱心に練習を重ねてきて、勝ちたいという気持ちがひしひしと伝わってきました。大会では、最後まで粘る二中生の姿がとても印象的でした。二中生は渾身の力を発揮し、他校にも劣ることなく堂々とした戦いぶりでした。結果はさまざまですが、ここに至るまでの過程を見てきた私としては、「よく頑張った」という言葉をかけてあげたいです。特に3年生が部員を引っ張る姿が頼もしかったですし、心から頑張ってもらいたい、勝ってほしいと思えるチームでした。部員の数がぎりぎり1年生が出場しなければならないチームもありましたが、3年生がしっかりリードし、下級生が全力でプレーする姿も見られました。結果だけがすべてではありません。悩み、苦しみ、時には落胆したことも、そして努力したことも今後の人生に必ずプラスになります。堂々と胸を張ってほしいと思います。

さて、県大会に出場するチームは学校の代表であり、市の代表です。残りの引退の時期までしっかりと取り組み、悔しい思いをした友達や他校の選手の気持ちを引き継ぎ、県大会に臨んでほしいと思います。

大会の結果は次のとおりです。

男子ソフトテニス部



【個人戦】

天野佑・元田 2位
 天野広・油浅 ベスト4
 (県総体出場)



【団体戦】 2位

第二中 2-1 第三中
 第二中 2-1 第一中
 第二中 1-2 広瀬中
 (県総体出場)

女子ソフトテニス部



【個人戦】

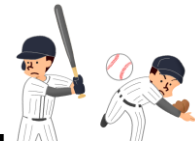
竹内・福田 ベスト8



【団体戦】 5位

第二中 0-3 伯太中
 第二中 1-2 第一中
 第二中 0-3 広瀬中
 第二中 0-3 第三中

野球部



【準決勝】

第二中 2-3 第一中



女子バレー部



第二中 2-0 第三中
 第二中 2-0 伯太中
 第二中 2-0 第一中
 第二中 2-0 広瀬中
 (県総体出場)



保護者、地域の皆様 応援ありがとうございました



生徒の自立・自律を目指したメンター制度について

今年度から安来二中は、きめ細かな対応を目指すため、複数担任制としたことについては以前お知らせしましたが、きめ細かな対応について、より具体的なものとし、充実させるために「メンター制度」を取り入れます。

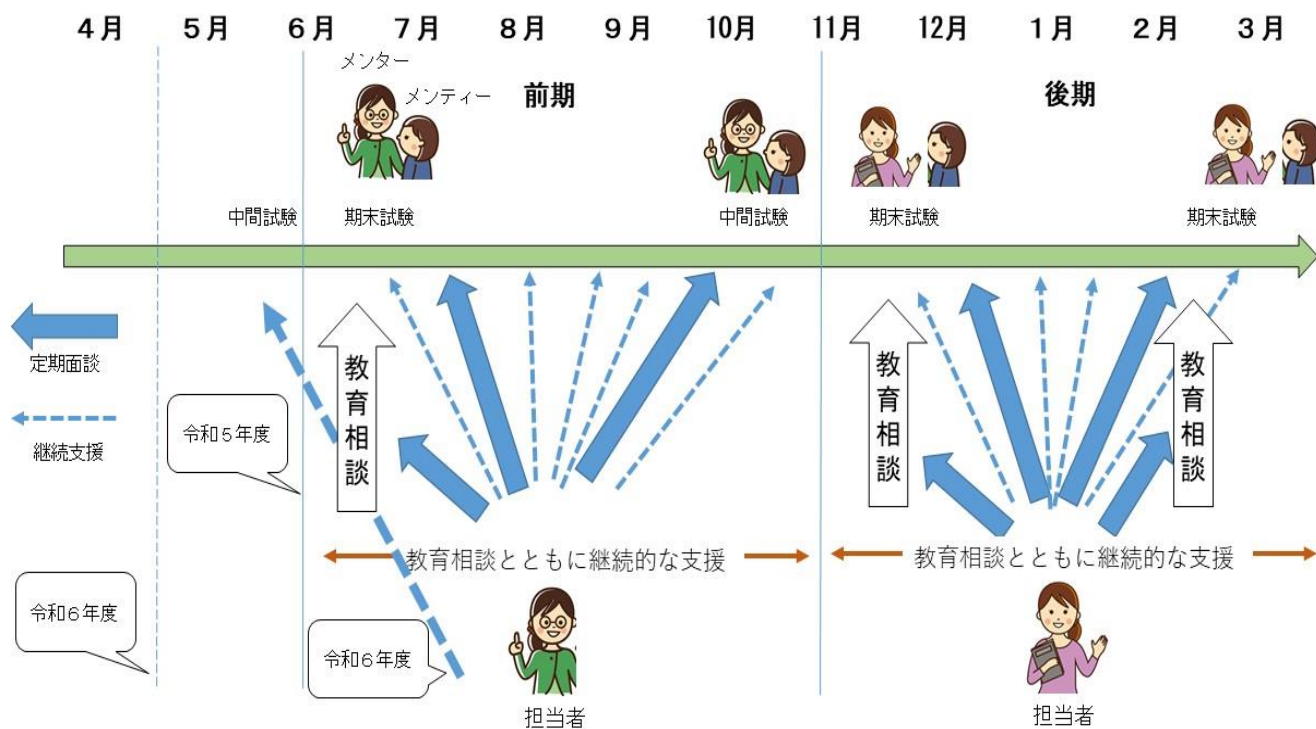
メンター制度とは、一般的には企業で多く採用されており、先輩社員が、育成対象となる社員に対して定期的に面談を行い、仕事の疑問点や生活の悩みなどを聞いてサポートする制度です。メンターは、指導者や助言者を意味する英語のMentorに由来していて、指導する先輩社員はメンター、育成対象となる社員はメンティと呼ばれます。

二中では、この制度を学校教育に導入し、教職員がメンター、生徒がメンティとして、あくまで指導ではなく、相談相手となり、生徒の自立・自律を促します。特に学習や人間関係に関する相談、さらには生活面におけるメディアコントロールにもつなげたいと考えています。教育相談、学力向上、生徒指導を一体化させた取組として、きめ細かな対応につなげていきます。

メンター制度の仕組みは以下の通りです。



令和5年度 安来二中 メンター制度の仕組み



上記のとおり、前期と後期に分け、1年間、継続して校長、教頭、養護教諭も加わって教職員が生徒たちに関わっていきます。今年度は、1学期の教育相談からのスタートとなりますが、来年度からは中間テスト前からスタートさせようと考えています。

生徒たちは、登校すると毎日Chrombook（一人一台のタブレット端末）で健康状態や今日の気持ちについて記入します。これからはそれらに加え、前日の学習時間やメディアの接触時間とその自己評価を記入することにします。毎日の生徒たちの生活状況等を教職員が把握し、生活のあり方について教員と生徒と一緒に考えていきます。

この取組の目的は、中学校生活だけでなく、将来にわたって自分で生活時間のコントロールができるようになることです。中学生の一般的な課題として、生活の中心がゲームやYou tubeの視聴となり、メディア依存が問題となっています。二中学生が健全に成長してくれることこそ、私たち教職員の願いです。

どうか保護者の皆様、ともに生徒たちの成長を支えていきたいと考えておりますので、今後の二中の取組にご理解をいただき、ご家庭での声かけ等についてご協力をお願いいたします。



生徒たちの自立・自律を目指します

